



恵田小新聞

令和5年

5月

第171号



令和5年度 全校児童42名 がんばいます！

「未来へのバトンを受け継ぐ一年に」

校長 内山 彩由実

入学式にこんなお話をしました。

「学校は、みんなでかしくなるところ。学校は、みんなで仲良くするところ。」

新一年生をむかえた四十二人の恵田っ子達は、みな真剣なまなざしで聴いてくれました。友達や先生がいるからこそ、学べるのが学校にはあります。嬉しいことや楽しいこともありすが、時には悔しいことや悲しいことも学校にはあります。相手の気持ちを考えたり、どうしたらもっと仲良くなれるかを思い考えたり。かけがえない経験を重ねて、恵田っ子達はさらに優しくたくましく成長していくことと信じています。

令和5年度は恵田小学校が一五〇年を迎える記念すべき一年。先人の方々や学区の方々を支えられてきた恵田小学校。未来へのバトンを恵田っ子と共にしっかりと受け継いでいきます。

「PTA会長就任にあたり」

PTA会長 細井 誠

令和5年度PTA会長に就任しました細井誠と申します。恵田小学校が一五〇年目という節目の年に会長と言う大役を頂き、身の引き締まる思いしております。コロナウイルス感染症との闘いも四年目を迎え、いよいよ日常生活の回復に向けた取り組みがスタートする年になると思います。本来この三年間で経験できた事を取り戻すことはできませんが、それに匹敵する、また、コロナを経験し、それを踏まえた新たなチャレンジを恵田っ子たちにさせられる様、先生方、保護者の皆様、そして地域の皆様の協力を頂き、子どもたちの笑顔が溢れる実り多い節目の年にしていきたいと思えます。会長として至らぬ点もあるかと存じますが、一年間なにとぞよろしくお願いいたします。

副会長あいさつ

「希望の新年度へ」

小野 達司

新年度が始まりました。コロナも少しずつ落ち着きだし、学校でも以前のような行事が出来る様になってきました。今年で恵田小学校は創立百五十年目の節目の年となり、希望あふれる記念行事へ向けての意見交換も活発になって参りました。私も初めての事でわからないことが多いですが、先生方や地域の方々と共に、最善を尽くして参りたいと思います。どうぞよろしく願います。

新一年生保護者

「キラキラ一年生」

宇都宮 里美

小学校に入学する日が近づくと、うれしみな様子と少し不安な様子だった。登校初日、かなりランドセルが重かったの、「送っていいのかな？」と言うと、「大丈夫！頑張って歩いていくから！」と言い、それから毎日楽しそうに登校する姿を見て、頼もしくなると成長を感じています。ほかの小学校では経験できない事が沢山あるので、楽しんで皆と仲良く過ごして行ってほしいです。

「恵田っ子の仲間入り」

岡田 由香

四月から恵田っ子になりました。子も親も初めてだらけで戸惑う事もありますが、元気に登校していく姿をみると成長したなあと感じます。アットホームなこの学校でのびのび学んで色んな事を感じて、たくさん思い出を作ってほしいです。あつという間の六年間、元気いっぱい自分らしく過ごしてください。

「恵田っ子ライフの始まり」

小原 愛美

従兄妹が恵田小学校に通う姿を見て育ってきたため、入学をとっても楽しみにしていました。環境の変化にナーバスになることもありすが、一日の出来事を毎日楽しそうに話してくれていて安心しています。

「ついに恵田っ子」

加藤 千紗子

兄の璃音が小学校へ行く姿を見て、ずっと小学校へ通う事を楽しみにしていた。毎朝帰ると、学校であった事を話してくれ、話してあげたい。恵田小でいろいろな経験をしてみたい。六年間、よろしく願います。



「ドキドキ一年生」

鈴木 知恵子

ひやひやして見守った入学式からも三週間、苦手な早起きも頑張つて楽しんで登校している様に見えます。学校生活で全エネルギーを使い果たしている様で、帰宅してからはよく寝ています。これから六年間、恵田小という自然が豊かで人も温かい環境で、先生、先輩、友達から、多くの事を学ぶ事を期待しています。また、充実した学校生活を送り、人に優しくできる人間に成長する事を願っています。

「恵田小一年生」

中島 美恵子

今年兄が卒業し、入れ替わりで娘が入学しました。小学校へ行くのをとても楽しみにしていて、家でもランドセルを背負っていました。学校生活が始まると、初めての事だらけで疲れた様子も見えますが、家庭学習や明日の準備など頑張っています。これから六年間、元気に楽しく恵田小での生活を送れるよう見守っていきます。よろしく願います。

「六年間のはじまり」

山口 秀明

妹の美桜もついに恵田小の一年生になりました。初登校の時、迎えに来てくれた高学年に連れられ、少し不安そうだった姉とは対照的に、ワクワクした気持ちがあふれた笑顔で「いってきます。」

と、姉に連れられ元気に登校していききました。これから六年間、恵田小だからこそのことを一生懸命体験しながら、多くのことを学んでもらいたいです。

転出入者あいさつ

「ありがとう恵田小学校」

寄田 あかね

恵田小を離れて約1か月。今でも恵田っ子一人一人の顔や名前を鮮明に思い出すことができます。天真爛漫な笑顔や笑い声。時に涙をこぼしながら歯を食いしばって懸命にがんばる真剣な表情。恵田小で過ごした5年間という長い時間の中で見たきたあなたちの輝く姿は、今でも私の脳裏に焼き付いています。恵田小の養護教諭として働けて幸せでした。沢山の素敵な思い出をありがとう。いつまでも心と体の健康を大切にしていね。

「月曜日」

安藤 菜々美

私は月曜日が楽しみな子どもでした。学校で大好きな友達や先生に会えるのが嬉しかったのです。何年も経った今、自分が辛い時に力になってくれるのは、当時の友達や先生の存在なのです。会わなくても思い出せば元気が出てきます。

恵田っ子にも月曜日が楽しみだと感じてほしいです。そして、何年も経った時、思い出して元気が出るような存在に私もなりたいです。

令和5年度
PTA役員さんです
みなさん
よろしくお願いいたします

